

魚介類の分析結果 <福島第一原子力発電所港湾内>

(1/6)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目		
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))
港湾内(南防波堤付近)	アイナメ(筋肉)No.1	2022/12/5	< 2.0E+00	1.2E+01	1.2E+01
港湾内(南防波堤付近)	クサウオ(筋肉)No.1	2022/12/21	< 2.6E+00	< 2.3E+00	ND
港湾内(南防波堤付近)	ケムシカジカ(筋肉)No.1	2022/12/22	< 4.5E+00	5.5E+00	5.5E+00
港湾内(南防波堤付近)	コノシロ(筋肉)No.1	2022/12/5	< 2.9E+00	< 2.8E+00	ND
港湾内(南防波堤付近)	コノシロ(筋肉)No.2	2022/12/9	< 3.2E+00	< 3.3E+00	ND
港湾内(南防波堤付近)	コノシロ(筋肉)No.3	2022/12/16	< 3.2E+00	< 3.2E+00	ND
港湾内(南防波堤付近)	スケトウダラ(筋肉)No.1	2022/12/19	< 2.2E+00	< 2.2E+00	ND
港湾内(南防波堤付近)	マコガレイ(筋肉)No.1	2022/12/13	< 2.0E+00	1.4E+01	1.4E+01
港湾内(北防波堤付近)	アイナメ(筋肉)No.1	2022/12/13	< 2.8E+00	2.8E+01	2.8E+01
港湾内(北防波堤付近)	エゾイソアイナメ(筋肉)No.1	2022/12/22	< 2.7E+00	4.3E+01	4.3E+01

- ・核種毎の半減期：Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)
- ・不等号 (< : 小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
- ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：1.0E+02Bq/kg。
- ・〇.〇E±〇とは、〇.〇×10^{±〇}であることを意味する。
 (例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

魚介類の分析結果<福島第一原子力発電所港湾内>

(2/6)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目		
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))
港湾内(北防波堤付近)	オウゴンムラソイ(筋肉)No.1	2022/12/9	< 2.9E+00	7.0E+01	7.0E+01
港湾内(北防波堤付近)	カナガシラ(筋肉)No.1	2022/12/16	< 3.6E+00	< 4.1E+00	ND
港湾内(北防波堤付近)	クサウオ(筋肉)No.1	2022/12/19	< 2.3E+00	2.4E+00	2.4E+00
港湾内(北防波堤付近)	ケムシカジカ(筋肉)No.1	2022/12/19	< 2.4E+00	< 2.3E+00	ND
港湾内(北防波堤付近)	シロメバル(筋肉)No.1	2022/12/13	< 3.2E+00	2.4E+01	2.4E+01
港湾内(北防波堤付近)	ヒラメ(筋肉)No.1	2022/12/7	< 2.4E+00	6.4E+00	6.4E+00
港湾内(北防波堤付近)	ボラ(筋肉)No.1	2022/12/16	< 2.9E+00	9.8E+00	9.8E+00
港湾内(北防波堤付近)	マアナゴ(筋肉)No.1	2022/12/22	< 2.4E+00	1.4E+01	1.4E+01
港湾内(北防波堤付近)	マアナゴ(筋肉)No.2	2022/12/22	< 2.2E+00	1.6E+01	1.6E+01
港湾内(北防波堤付近)	マアナゴ(筋肉)No.3	2022/12/22	< 2.7E+00	1.3E+01	1.3E+01

- ・核種毎の半減期：Cs-134(約2年)，Cs-137(約30年)
 - ・不等号(<：小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
 - ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：1.0E+02Bq/kg。
 - ・ $0.0E \pm 0$ とは、 $0.0 \times 10^{\pm 0}$ であることを意味する。
- (例) 3.1E+01は 3.1×10^1 で31，3.1E+00は 3.1×10^0 で3.1，3.1E-01は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。

魚介類の分析結果<福島第一原子力発電所港湾内>

(3/6)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目		
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))
港湾内(北防波堤付近)	マアナゴ(筋肉)No.4	2022/12/22	< 2.4E+00	3.1E+01	3.1E+01
港湾内(北防波堤付近)	マコガレイ(筋肉)No.1	2022/12/26	< 2.6E+00	3.1E+01	3.1E+01
港湾内(港湾口付近)	クサウオ(筋肉)No.1	2022/12/6	< 2.0E+00	8.2E+00	8.2E+00
港湾内(港湾口付近)	クロソイ(筋肉)No.1	2022/12/14	< 2.1E+00	3.5E+01	3.5E+01
港湾内(港湾口付近)	クロソイ(筋肉)No.2	2022/12/20	< 3.3E+00	2.4E+01	2.4E+01
港湾内(港湾口付近)	クロダイ(筋肉)No.1	2022/12/1	< 2.2E+00	< 2.3E+00	ND
港湾内(港湾口付近)	コノシロ(筋肉)No.1	2022/12/20	< 2.1E+00	2.8E+00	2.8E+00
港湾内(港湾口付近)	ヒラメ(筋肉)No.1	2022/12/14	< 2.2E+00	9.3E+00	9.3E+00
港湾内(港湾口付近)	ヒラメ(筋肉)No.2	2022/12/27	< 2.0E+00	1.7E+01	1.7E+01
港湾内(港湾口付近)	ホシガレイ(筋肉)No.1	2022/12/14	< 2.1E+00	2.6E+01	2.6E+01

- ・核種毎の半減期：Cs-134(約2年)，Cs-137(約30年)
 - ・不等号(<：小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
 - ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：1.0E+02Bq/kg。
 - ・ $0.0E\pm 0$ とは、 $0.0\times 10^{\pm 0}$ であることを意味する。
- (例) 3.1E+01は 3.1×10^1 で31，3.1E+00は 3.1×10^0 で3.1，3.1E-01は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。

魚介類の分析結果<福島第一原子力発電所港湾内>

(4/6)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目		
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))
港湾内(港湾口付近)	ホシガレイ(筋肉)No.2	2022/12/20	< 3.2E+00	2.5E+01	2.5E+01
港湾内(港湾口付近)	マアナゴ(筋肉)No.1	2022/12/1	< 1.6E+00	1.6E+01	1.6E+01
港湾内(港湾口付近)	マコガレイ(筋肉)No.1	2022/12/14	< 2.2E+00	2.1E+01	2.1E+01
港湾内(港湾口付近)	マコガレイ(筋肉)No.2	2022/12/20	< 3.1E+00	1.7E+01	1.7E+01
港湾内(港湾口付近)	マコガレイ(筋肉)No.3	2022/12/27	< 1.6E+00	1.1E+01	1.1E+01
港湾内(港湾口付近)	マゴチ(筋肉)No.1	2022/12/1	< 2.7E+00	< 2.8E+00	ND
港湾内(東波除堤北側)	コノシロ(筋肉)No.1	2022/12/28	< 2.0E+00	< 2.0E+00	ND
港湾内(東波除堤北側)	ニベ(筋肉)No.1	2022/12/26	< 2.0E+00	< 2.0E+00	ND
港湾内(東波除堤北側)	ヒラメ(筋肉)No.1	2022/12/27	< 2.0E+00	5.9E+00	5.9E+00
港湾内(東波除堤北側)	ヒラメ(筋肉)No.2	2022/12/27	< 2.6E+00	< 2.9E+00	ND

- ・核種毎の半減期：Cs-134(約2年)，Cs-137(約30年)
 - ・不等号(<：小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
 - ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：1.0E+02Bq/kg。
 - ・ $0.0E \pm 0$ とは、 $0.0 \times 10^{\pm 0}$ であることを意味する。
- (例) 3.1E+01は 3.1×10^1 で31，3.1E+00は 3.1×10^0 で3.1，3.1E-01は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。

魚介類の分析結果<福島第一原子力発電所港湾内>

(5/6)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目		
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))
港湾内(東波除堤北側)	ホシガレイ(筋肉)No.1	2022/12/7	< 2.2E+00	3.6E+01	3.6E+01
港湾内(東波除堤北側)	マアナゴ(筋肉)No.1	2022/12/8	< 2.4E+00	1.8E+01	1.8E+01
港湾内(東波除堤北側)	マアナゴ(筋肉)No.2	2022/12/8	< 1.9E+00	2.0E+01	2.0E+01
港湾内(東波除堤北側)	マアナゴ(筋肉)No.3	2022/12/8	< 2.6E+00	1.6E+01	1.6E+01
港湾内(東波除堤北側)	マアナゴ(筋肉)No.4	2022/12/28	< 2.8E+00	1.7E+01	1.7E+01
港湾内(東波除堤北側)	マコガレイ(筋肉)No.1	2022/12/7	< 2.0E+00	6.6E+01	6.6E+01
港湾内(東波除堤北側)	マルタ(筋肉)No.1	2022/12/27	< 2.1E+00	2.1E+01	2.1E+01
港湾内(東波除堤北側)	ムラソイ(筋肉)No.1	2022/12/27	< 2.8E+00	2.0E+01	2.0E+01
港湾内(東波除堤南側)	アイナメ(筋肉)No.1	2022/12/7	3.3E+00	1.1E+02	1.1E+02
港湾内(東波除堤南側)	アイナメ(筋肉)No.2	2022/12/26	< 2.2E+00	< 2.2E+00	ND

- ・核種毎の半減期：Cs-134(約2年)，Cs-137(約30年)
 - ・不等号(<：小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
 - ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：1.0E+02Bq/kg。
 - ・ $0.0E\pm 0$ とは、 $0.0\times 10^{\pm 0}$ であることを意味する。
- (例) 3.1E+01は 3.1×10^1 で31，3.1E+00は 3.1×10^0 で3.1，3.1E-01は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。

魚介類の分析結果<福島第一原子力発電所港湾内>

(6/6)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目		
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))
港湾内(東波除堤南側)	ケムシカジカ(筋肉)No.1	2022/12/12	< 1.7E+00	< 2.2E+00	ND
港湾内(東波除堤南側)	ホシザメ(筋肉)No.1	2022/12/28	< 2.0E+00	5.5E+00	5.5E+00
港湾内(東波除堤南側)	マコガレイ(筋肉)No.1	2022/12/7	< 2.7E+00	1.8E+01	1.8E+01

- ・核種毎の半減期：Cs-134(約2年)，Cs-137(約30年)
- ・不等号(<：小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
- ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：1.0E+02Bq/kg。
- ・〇.〇E±〇とは、〇.〇×10^{±〇}であることを意味する。
(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31，3.1E+00は3.1×10⁰で3.1，3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。